

## 田中貴金属グループ、健康促進を目的に従業員運動会を開催 障がい者スポーツ体験プログラムを取り入れ“伴歩”に挑戦！

田中貴金属グループの純粋持株会社であるTANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田苗 明）は、2019年10月5日（土）に、BumB 東京スポーツ文化館（東京都江東区）にて従業員を対象とした「健康促進大会 2019」を開催いたします。

今年で6回目を迎える「健康促進大会」は、従業員の健康促進・コミュニケーション活動の促進・連帯感の向上を目的に、若手社員が中心となって企画・運営を行っている社内運動会で、本社部門等の中から従業員約370名が参加し、赤・青・黄の3つのチーム対抗で競います。

### ◇「伴歩」を体験し「思いやり」と「信頼」を学ぶ

田中貴金属グループは、2012年から公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会（JPSA）のオフィシャルパートナーとして障がい者スポーツの支援・応援をしています。従業員やその家族が、様々な障がい者スポーツ大会の応援観戦やボランティア活動などに参加しており、健康促進大会においても、2016年から障がい者スポーツへの理解を深めるために参加者全員による体験を行っています。

今年は日本ブラインドマラソン協会の協力のもと、「伴歩」の体験プログラムを実施します。

伴歩とは、相手のそばに寄り添い、安心して安全に歩けるように路面状況を説明し、走路の確保、進行報告を伝える等して、一緒に歩くことです。当日は、日本ブラインドマラソン協会 常務理事の鈴木邦雄氏と関係者をお招きし、ブラインドマラソンの紹介およびデモンストレーションを行っていただきます。その後、参加者全員がペアになり、ブラインドマラソンの伴歩に挑戦します。一人はアイマスクを装着し、一人は伴歩役となって伴歩体験を行うほか、選抜選手による伴歩リレーも行います。

伴歩の体験を通じて参加者に障がい者スポーツを身近なものとして感じてもらうこととともに、コミュニケーションの大切さ、相手への思いやりを学ぶことを期待しています。



日本ブラインドマラソン協会  
鈴木邦雄氏



伴歩の様子

### <「健康促進大会 2019」実施概要>

【日 時】 2019年10月5日（土）10:00～17:00

【場 所】 BumB 東京スポーツ会館 メインアリーナ（東京都江東区夢の島 2-1-3）

【ア ク セ ス】 <http://www.ys-tokyobay.co.jp/access/>

【参 加 人 数】 約370名



障がい者スポーツ（ブラインドサッカー）



大玉送り



綱引き

■TANAKAホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング22階

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年※ 資本金：5億円

グループ連結従業員数：5,123名（2018年度）

グループ連結売上高：9,252億5900万円（2018年度）

主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HPアドレス：<https://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<https://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年にMetalor Technologies International SAをグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社